

# 平成29年度 施策評価表

作成年月日：平成30年 9月28日

課・グループ名

まちづくり課企画情報グループ

<b>施策名</b>	5 - (5) - ① 地域間交流の促進		
<b>1. 施策の現状分析及び展開方向</b>			
<b>政策・施策の体系</b>	大項目	中項目	小項目
	5. 安心して楽しく暮らせる快適な生活環境のまちづくり	(5) 新たな出会いと交流の場づくり	①地域間交流の促進
<b>①施策のねらいと展開方向</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 南空知圏域を構成する市町と連携しつつ、それぞれの特性を生かした新たな交流事業のあり方を検討し、広域連携による一層の発展を目指します。</li> <li>● 多良木町との交流について、町、J A、商工会などで構成する姉妹交流推進委員会において交流内容の充実検討を行い、地域や民間団体なども含め、積極的な交流の推進を図ります。</li> <li>● 様々な交流や出会いの場を通じて、本町にゆかりのある方や本町を応援していただける方を増やす取り組みを進めます。</li> </ul>		
<b>②施策の現状と課題</b>	現 状	課 題	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 南空知ふるさと市町村圏組合において、圏域9市町間での交流事業が行われているほか、圏域外への情報発信や広域連携の調査が行われています。また、平成24年11月に南空知災害時相互応援に関する協定を締結しています。</li> <li>● 平成22年2月2日、熊本県球磨郡多良木町と姉妹町締結を行い、南北交流による相互の友好親善と地域活性化を目的とした、児童交流学習及び物産品などの地域間交流のほか、町民や民間団体の交流を行っています。</li> <li>● 全国の自治体には、各地域にゆかりのある方々で構成されている「ふるさと会」があり、地域間交流や新たな出会いの場づくりとしても活用されていますが、現在、本町には「ふるさと会」はありません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 南空知市町村圏域交流事業への参加者が本町は少ないことから、事業の周知方法などの検討が必要です。</li> <li>● 多良木町との末永い交流と地域活性化を図るため、児童交流や物産交流のほか、町民や民間団体が交流を行うための補助を行っていますが、交流が一層深まるよう検討する必要があります。</li> <li>● 「ふるさと会」の設立には、会員や主体となって運営に携わる人材の確保が必要です。</li> </ul>	

<b>2. まちづくりの成果指標の設定、達成状況</b>							
<b>① 成果指標</b>	設定の意図		まちづくりの成果指標名			数値化	
	様々な地域間の交流の状況を一定の指標で示すことは困難である。地域間交流の一つのコンテンツである姉妹町交流については、施策構成事業として達成状況の確認をしていく。		成果指標 (総合計画・施策評価)			可能	
						不可能	
						未計測	
			代替指標 ※成果指標がない場合			指標の設定	
		地域間交流の促進			可能		
					○	不可能	
<b>② 指標データ</b>	単位	過年度実績			評価年度	目標年度	達成率増減の理由
		H26	H27	H28	H29	H33	
目標							
実績							
達成率	%						
<b>評価視点</b>		<b>評価結果</b>				<b>理由、課題・問題点</b>	
<b>③ 施策の達成状況</b>		A 計画目標に向けて順調に推移 (目標達成は十分に可能である)				<b>施策の達成度</b>	町民対象の姉妹町交流研修補助金の活用者が少ないため、広報誌等での周知方法の工夫を検討する必要があるが、児童交流で児童を受け入れた家庭が、この補助金を活用して多良木町に行くなど、それぞれの交流が繋がってきている。
		B 計画目標に向けて概ね順調に推移 (目標達成は可能である)					
		C 計画目標に向けての進捗はやや遅れている (目標達成が遅れる可能性がある)				<b>B</b>	
		D 計画目標に向けての進捗は遅れている (目標達成は難しい)					

